

中学2年生 ディベロプメンタル・ストリーム(DS)

## 医療従事者の方々や日頃からお世話になっている施設や団体へ贈る 応援・感謝のメッセージと手作り品の製作

### 取り組みの背景

中学2年生では、総合学習の時間に『いのち』をテーマに様々な活動を行っています。生まれることや産むこと、そして死ぬことについて、調べ学習をしたり講演を聴いたりして、『いのち』についてあらためて考え、最終的には自分の生き方について考えていきます。奉仕活動の日は、社会に奉仕する手段を考え、行動する日です。中学2年生として何をするか、何ができるかと考えたとき、総合学習の時間で講演してくださった方々や、日頃から本校がお世話になっている施設や団体、そして『いのち』に関わる現場の最前線で対応して下さっている医療従事者の方々へ、応援や感謝のメッセージを書き、手作り品とともに贈ろうということになりました。

### 実施内容

#### 1. 応援・感謝のメッセージ

不特定多数がお世話になっている施設等には色紙に寄せ書きを、個人的または特定の人の場合にはメッセージカードにメッセージを書くことにしました。

#### 2. 松ぼっくりツリー

もうすぐクリスマスシーズンということで、施設の受付や共用場所に置いていただくことを想定し、松ぼっくりで作るクリスマスツリーを製作することにしました。

### 贈り先

<病院関係> 中央市民病院、神戸労災病院、神鋼記念病院、聖バルナバ病院、秦内科クリニック、片山キッズクリニック、<総合学習 講演会関係> 灘消防署、チェリッシュ(ダウン症のお子さんをもつ親子の会)、<近隣施設> なかはらこども園、同朋保育園、青谷愛児園、上野児童館、<学校関連> 神戸愛生園、神戸真生塾

### 当日の様子

#### ○ 松ぼっくりの選定

事前に松ぼっくりを洗浄し、乾燥させておきました。いくつかは緑や銀のラッカースプレーで色を付けておきました。自分の好きな色、好きな形の松ぼっくりを選びます。



#### ○ 土台となる木片の選定・接着

土台となる木片(木の枝を短くカットしたもの)の上に、グルーガンを使って松ぼっくりを固定(接着)させます。ツリーがまっすぐになるように、組み合わせも考えて固定させる必要があります。



### ○ 飾り付け

百均で売っているようなビーズやスパンコールなどを松ぼっくりのりん片に木工用ボンドでつけていきます。りん片の先を修正液で白くするのもきれいです。



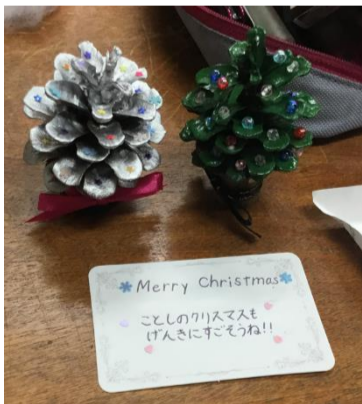
### ○ 完成品

完成品は十人十色。土台の木片にリボンを巻いたり、綿を付けて雪が積もったように見せたり。てっぺんに星を付けてツリーらしくしています。



### ○ メッセージの作成

病院や消防署などの大きな施設には色紙に応援メッセージや感謝の気持ちを寄せ書きしました。絵を描くのが得意な生徒は挿絵を入れました。小さな施設や個人には、メッセージカードにメッセージを書きました。



### 今後の予定

接着剤が乾くまでしばらく置いておきます。あとは飾り付けが取れないように梱包して、それぞれの贈り先に色紙やメッセージカードと一緒に贈る予定です。コロナ禍でなければ直接手渡しすることができたかもしれませんが、今回は郵送することにしました。私たちの応援や感謝の気持ちが届きますように！

